

平成25年度 中間期
決算説明資料

株式会社 京都銀行

【 目 次 】

I 平成25年度中間期 決算のポイント			
1. 損益状況	単・連	1
2. 主要勘定の状況	単	2
3. 健全性の状況	単	4
4. 業績予想	単・連	6
5. 中間期および期末配当金	単		
6. 収益のしくみ	単	7
II 平成25年度中間期 決算の概況			
1. 損益状況	単・連	8
2. 業務純益	単	10
3. 利鞘			
①全体	単		
②国内部門	単		
4. 有価証券関係損益	単		
5. 有価証券の評価損益			
①有価証券の評価基準		11
②評価損益	単・連		
6. 自己資本比率	単・連	12
7. ROE	単	13
8. 店舗数	単		
III 貸出金等の状況			
1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況	単・連	14
2. 金融再生法開示債権	単	16
3. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
4. 開示基準別の分類・保全状況	単	17
5. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	18
②業種別リスク管理債権	単		
③中小企業等貸出金	単		
④消費者ローン	単		
6. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単	19
②アジア向け貸出金	単		
③中南米主要諸国向け貸出金	単		
④ロシア向け貸出金	単		

I 平成25年度中間期 決算のポイント

1. 損益状況

業務粗利益につきましては、預り資産の好調な販売等により、役務取引等利益は前年同期比増加しましたが、金利低下に伴う資金利益の減少や国債等債券売却益の減少により、前年同期比減少しました。

また、経費につきましても、営業店端末の更新等により前年同期比増加したため、実質業務純益は、前年同期比35億円減少し132億円となりました。なお、国債等債券損益を除いたコア業務純益は、前年同期比8億円減少の113億円となっております。

一方、経常利益は、与信関連費用が全体で16億円の戻入益となったこと、また、株式等関係損益が大幅に改善したことにより、前年同期比27億円増加し163億円となりました。

これらの結果、中間純利益は、前年同期比21億円増加し103億円となり、当初業績予想を大幅に上回りました。

【単体】

(百万円)

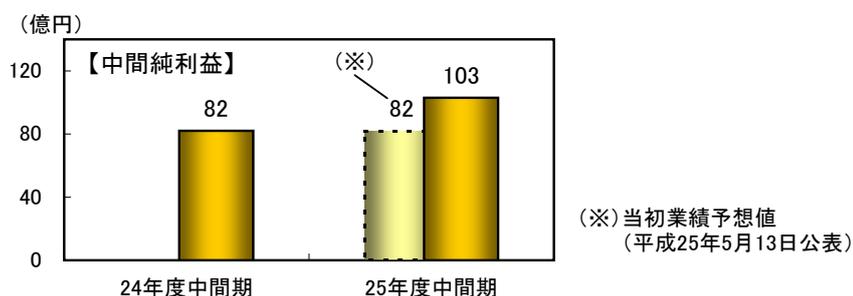
	25年度		24年度 中間期
	中間期	前年同期比	
業務粗利益	42,344	△ 3,063	45,407
資金利益	35,570	△ 1,651	37,222
役務取引等利益	4,068	550	3,518
その他業務利益	2,704	△ 1,962	4,667
うち国債等債券損益	1,873	△ 2,756	4,630
経費	29,090	532	28,558
実質業務純益 ※ ₁	13,253	△ 3,595	16,849
コア業務純益 ※ ₂	11,380	△ 838	12,219
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	3,037	△ 3,037
業務純益	13,253	△ 6,632	19,886
臨時損益	3,068	9,342	△ 6,274
うち不良債権処理額 ②	198	△ 3,562	3,760
うち貸倒引当金戻入益 ③	1,826	1,826	—
一般貸倒引当金戻入益	1,720	1,720	—
個別貸倒引当金戻入益	106	106	—
うち株式等関係損益	7	3,234	△ 3,226
経常利益	16,321	2,709	13,612
特別損益	△ 116	△ 140	23
税引前中間純利益	16,205	2,569	13,635
中間純利益	10,360	2,126	8,233
与信関連費用 (①+②-③)	△ 1,627	△ 2,351	723

(注) ※₁ 実質業務純益とは、業務粗利益から経費を差し引いたものであります。

※₂ コア業務純益とは、実質業務純益から国債等債券損益（5勘定戻）を除いたものであります。

【連結】

連結中間純利益	10,891	2,582	8,309
---------	--------	-------	-------



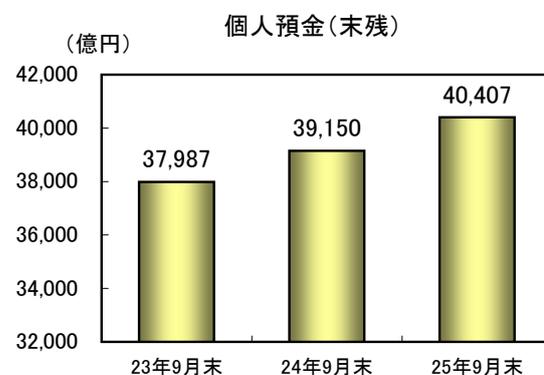
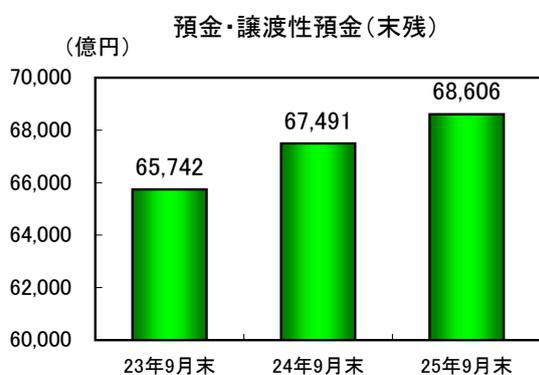
2. 主要勘定の状況【単体】

(1) 預金・譲渡性預金

預金・譲渡性預金につきましては、個人預金が24年9月末比1,256億円と引き続き順調に増加しましたことから、期末残高は24年9月末比1,114億円増加し、68,606億円となりました。

	25年9月末	24年9月末	24年9月末比	
			増減額	増減率
預金（末残）	60,837	60,375	462	0.7
譲渡性預金（末残）	7,768	7,116	651	9.1
預金・譲渡性預金（末残）	68,606	67,491	1,114	1.6
個人	40,407	39,150	1,256	3.2
法人	18,468	18,825	△ 356	△ 1.8
その他	9,730	9,516	213	2.2
預金・譲渡性預金（平残）	67,077	65,964	1,112	1.6

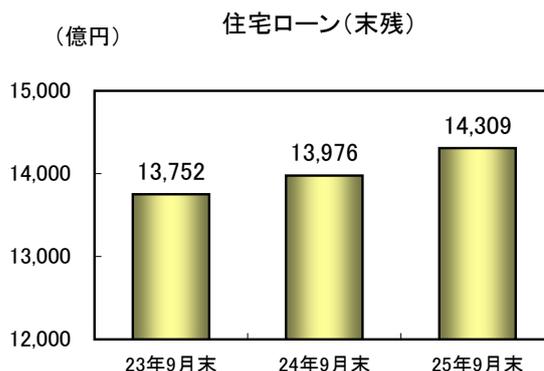
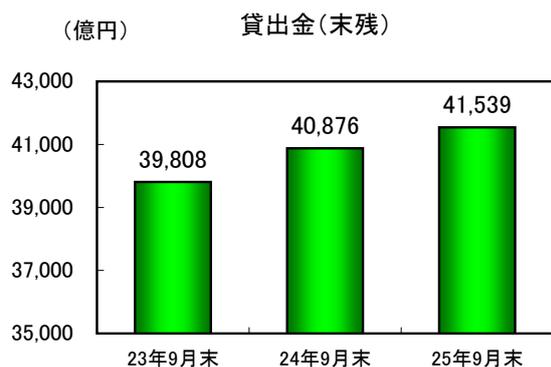
(注) その他＝公金＋金融機関



(2) 貸出金

貸出金につきましては、企業向け、個人向けともに積極的に推進しましたことから、期末残高は24年9月末比662億円増加し、4兆1,539億円となりました。
なお、期中平残では24年9月末比780億円増加しております。

	25年9月末	24年9月末	24年9月末比	
			増減額	増減率
貸出金（末残）	41,539	40,876	662	1.6
住宅ローン	14,309	13,976	332	2.3
貸出金（平残）	40,365	39,585	780	1.9



(3) 有価証券

有価証券につきましては、金利動向等に注視しつつ、効率的な運用に努めました結果、評価差額を除いたベースの残高は2兆8,964億円となりました。

	25年9月末	24年9月末	24年9月末比	
			増減額	増減率
有価証券(末残)	31,443	28,702	2,741	9.5
債券	27,510	26,055	1,455	5.5
株式	3,932	2,646	1,285	48.5
(うち評価差額)	2,478	1,059	1,418	133.8
評価差額除く有価証券(末残)	28,964	27,642	1,322	4.7
有価証券(平残)	29,077	27,939	1,138	4.0

(4) 個人預り資産等

投資信託の期中販売額につきましては、市場環境が改善する中で、積極的な販売活動を行いました結果、前年同期比111億円増加の382億円となりました。また、保険の期中販売額につきましては、一時払の個人年金保険および終身保険の合計で167億円となりました。

なお、前期より取扱いを開始した平準払の個人年金保険および終身保険につきましては、販売件数が3,922件となり、好調な結果となりました。

＜期中販売額＞

	25年度		24年度 中間期
	中間期	前年同期比	
投資信託	382	111	270
保険	167	△ 11	179

(注) 保険は、一時払の個人年金保険および終身保険の販売額合計を記載。

(参考)

	(件)		
保険販売件数	6,946	3,585	3,361
うち平準払保険	3,922	3,922	—

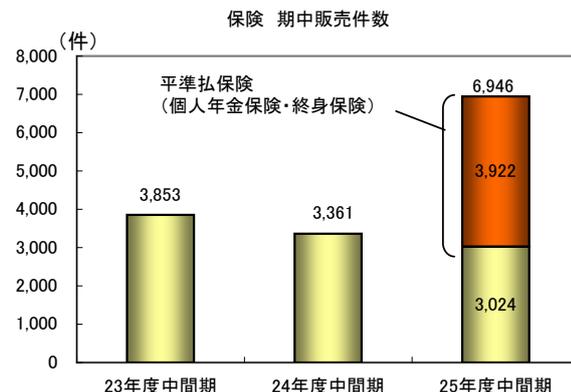
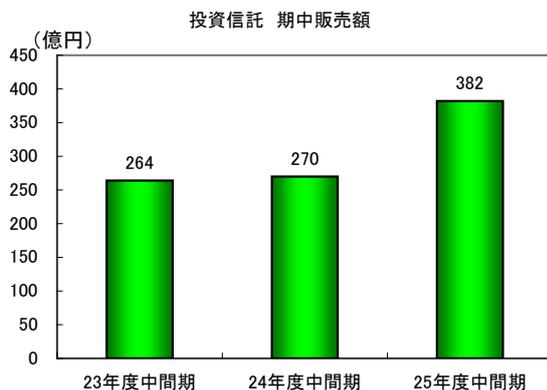
(注) 個人年金保険、終身保険、第3分野保険の販売件数合計を記載。

なお、平準払保険(個人年金保険・終身保険)は、平成24年度下期より取扱い開始。

＜残高＞

	25年9月末		25年3月末
		25年3月末比	
個人預り資産	4,258	△ 206	4,464
投資信託	1,956	△ 79	2,036
外貨預金	453	△ 27	481
国債等	1,848	△ 98	1,946

(注) 外貨預金は、外貨定期預金残高を記載。



3. 健全性の状況【単体】

(1) 自己資本比率および繰延税金資産の状況

① 自己資本比率

25年9月末の自己資本比率(国内基準)は、25年3月末比0.15%改善し、12.96%となりました。
また、Tier I 比率につきましても、25年3月末比0.35%改善し、11.58%となりました。

【国内基準】

(億円)

	25年9月末 [速報値]		25年3月末
		25年3月末比	
自己資本比率	12.96%	0.15%	12.81%
うちTier I 比率	11.58%	0.35%	11.23%
自己資本	3,630	29	3,601
うちTier I	3,244	87	3,157
リスクアセット等	28,012	△ 86	28,098

<参考>

【国際統一基準】

	25年9月末 [速報値]		25年3月末
		25年3月末比	
自己資本比率	14.55%	0.91%	13.64%

(注) 国際統一基準の自己資本比率は、「バーゼルⅢ」ベースで試算しております。

② 繰延税金資産

繰延税金資産から繰延税金負債を控除したネット繰延税金資産は、25年9月末において、引き続きゼロ(繰延税金負債に602億円計上)となっております。

(億円)

	25年9月末 [速報値]		25年3月末
		25年3月末比	
繰延税金資産 a	257	△ 22	280
繰延税金負債 b	860	195	664
ネット繰延税金資産 a-b	△ 602	△ 218	△ 384

(注) ネット繰延税金資産は、プラスの場合は(中間)貸借対照表上の「繰延税金資産」に計上し、マイナスの場合は「繰延税金負債」に計上。

(2) 不良債権の状況

25年9月末の金融再生法開示債権残高につきましては、1,308億円となりました。
また、部分直接償却を実施した場合の開示債権残高は1,213億円、開示債権比率は25年3月末比0.22%低下し2.90%となり、改善を続けています。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

	自己査定区分	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先及び実質破綻先	156	△ 18	△ 44	174
危険債権	破綻懸念先	1,141	△ 37	0	1,178
要管理債権		11	△ 39	△ 121	51
開示債権合計		1,308	△ 96	△ 165	1,404
開示債権比率		3.12%	△ 0.25%	△ 0.45%	3.37%

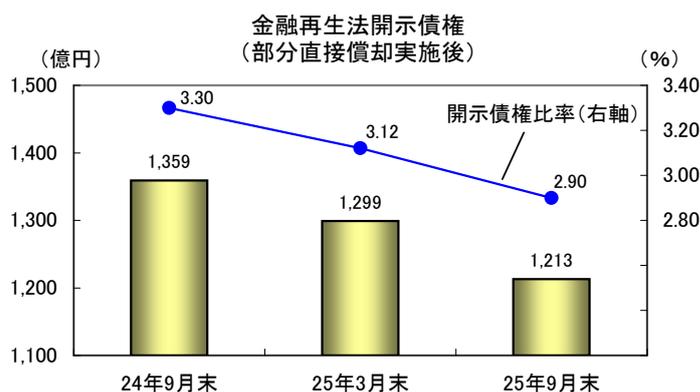
<部分直接償却実施後>開示債権合計		1,213	△ 86	△ 146	1,299
開示債権比率		2.90%	△ 0.22%	△ 0.40%	3.12%

<参考> 信用保証協会による保証付債権を控除した場合

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
<部分直接償却実施後>開示債権合計	681	△ 74	△ 136	755
開示債権比率(注)	1.62%	△ 0.19%	△ 0.36%	1.81%

(注) 開示債権比率=(開示債権合計-部分直接償却額-信用保証協会保証付債権)÷(総与信-部分直接償却額)



(3) 有価証券の評価差額(含み益)

25年9月末の有価証券の評価差額(含み益)は、25年3月末比561億円増加の2,478億円と、引き続き高水準となっております。

(億円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
有価証券の評価差額(含み益)	2,478	561	1,418	1,917
株式	2,109	594	1,219	889
債券	257	△ 54	15	241
その他	111	20	182	△ 71

4. 業績予想

平成25年度の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

平成25年度につきましては、引き続き低金利の市場環境が続くなかで、預貸金の増量による営業基盤の拡大および役務取引等収益の増強を図ってまいります。

なお、与信関連費用が減少する見込みのため、当期純利益は当初業績予想（平成25年5月13日公表）を上回る150億円を見込んでおります。

【単体】

(百万円)

	25年度 (予想)		24年度 (実績)
		24年度比	
経常利益	24,000	△ 783	24,783
当期純利益	15,000 ※ ₁ (13,000)	551	14,449

与信関連費用 ※ ₂	1,000	△ 2,239	3,239
-----------------------	-------	---------	-------

業務純益	23,500	△ 10,109	33,609
実質業務純益 ※ ₃	23,500	△ 6,726	30,226
コア業務純益 ※ ₄	21,400	△ 1,727	23,127

(注) ※₁ () 内は平成25年5月13日に公表した25年度業績予想の数値であります。

※₂ 与信関連費用＝不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額

※₃ 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

※₄ コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

【連結】

(百万円)

	25年度 (予想)		24年度 (実績)
		24年度比	
連結当期純利益	15,900	△ 1,674	17,574

(注) 平成24年度の連結当期純利益（実績）には、負ののれん発生益（29億円）が含まれております。

5. 中間期および期末配当金

年間配当は当初公表通り、1株当たり10円

平成25年度（平成26年3月期）の配当金につきましては、当初公表（平成25年5月13日公表）の通り、中間配当、期末配当とも1株につき5円とし、通期で10円を予定しております。

	中間期	期末	年間
平成25年度（予定）	5円00銭	5円00銭	10円00銭
平成24年度（実績）	5円00銭	5円00銭	10円00銭

6. 収益のしくみ【単体】

平成25年度中間期の収益につきましては、次の“しくみ”により算出しております。

< 費用 >		< 収益 >	
資金調達費用 各種預金に対して支払う利息等	(33億円)	資金運用収益 事業性貸出・住宅ローン・有価証券等による 利息収益	(389億円)
① 資金利益	(355億円)	役務取引等収益 投資信託の販売や振込など各種サービスによる 受取手数料	(73億円)
役務取引等費用 支払為替手数料等銀行が支払う手数料	(33億円)	その他業務収益 外国為替売買益や債券の売却益等	(37億円)
② 役務取引等利益	(40億円)		
その他業務費用 国債等債券の売却損等	(10億円)		
③ その他業務利益	(27億円)		
うち国債等債券損益	(18億円)(ア)		
一般貸倒引当金繰入額	(- 億円)(ウ)	業務粗利益	(423億円)(イ)
経費	(290億円)(エ)	① 資金利益	(355億円)
業務純益 (オ) = (イ) - (ウ) - (エ)	(132億円)	② 役務取引等利益	(40億円)
		③ その他業務利益	(27億円)
臨時費用 不良債権処理および株式等償却に関する費用等	(3億円)	業務純益	(132億円)
経常利益	(163億円)	臨時収益 株式等売却益等	(33億円)
特別損失	(1億円)	経常利益	(163億円)
法人税、住民税及び事業税	(39億円)	特別利益	(0億円)
法人税等調整額	(18億円)		
中間純利益	(103億円)		

債券の売却損益や一般貸倒引当金繰入額等、一時的な変動要因を控除した銀行の本来業務の収益力を示す指標として、実質業務純益・コア業務純益があります。

- ◎ 実質業務純益 132億円 = 業務純益(オ) 132億円 + 一般貸倒引当金繰入額(ウ) - 1億円
- ◎ コア業務純益 113億円 = 実質業務純益 132億円 - 国債等債券損益(ア) 18億円

※ 国債等債券損益(5勘定戻) … 債券売却益 + 債券償還益 - 債券売却損 - 債券償還損 - 債券償却

Ⅱ 平成25年度中間期 決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
業務粗利益	42,344	△ 3,063	45,407
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(40,471)	(△ 306)	(40,777)
資金利益	35,570	△ 1,651	37,222
役務取引等利益	4,068	550	3,518
その他業務利益	2,704	△ 1,962	4,667
(うち国債等債券損益)	(1,873)	(△ 2,756)	(4,630)
国内業務粗利益	40,480	△ 3,580	44,060
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(38,692)	(△ 673)	(39,365)
資金利益	34,297	△ 1,880	36,177
役務取引等利益	3,999	558	3,441
その他業務利益	2,183	△ 2,258	4,442
(うち国債等債券損益)	(1,787)	(△ 2,907)	(4,694)
国際業務粗利益	1,863	516	1,347
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(1,778)	(366)	(1,412)
資金利益	1,273	228	1,045
役務取引等利益	68	△ 8	77
その他業務利益	521	296	224
(うち国債等債券損益)	(85)	(150)	(△ 64)
経費(除く臨時処理分)	29,090	532	28,558
人件費	14,838	142	14,696
物件費	12,484	321	12,162
税金	1,767	68	1,699
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	13,253	△ 3,595	16,849
コア業務純益(除く国債等債券損益)	11,380	△ 838	12,219
①一般貸倒引当金繰入額	—	3,037	△ 3,037
業務純益	13,253	△ 6,632	19,886
うち国債等債券損益(5勘定戻)	1,873	△ 2,756	4,630
臨時損益	3,068	9,342	△ 6,274
②不良債権処理額	198	△ 3,562	3,760
貸出金償却	0	△ 0	0
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 3,532	3,532
債権売却損	10	0	9
その他	188	△ 29	217
③貸倒引当金戻入益	1,826	1,826	—
一般貸倒引当金戻入益	1,720	1,720	—
個別貸倒引当金戻入益	106	106	—
株式等関係損益	7	3,234	△ 3,226
株式等売却益	28	8	19
株式等売却損	21	△ 573	595
株式等償却	—	△ 2,651	2,651
その他臨時損益	1,433	719	713
経常利益	16,321	2,709	13,612
特別損益	△ 116	△ 140	23
うち固定資産処分損益	△ 116	△ 176	60
うち減損損失	—	△ 36	36
税引前中間純利益	16,205	2,569	13,635
法人税、住民税及び事業税	3,954	△ 1,954	5,908
法人税等調整額	1,890	2,397	△ 506
法人税等合計	5,844	443	5,401
中間純利益	10,360	2,126	8,233
与信関連費用(①+②-③)	△ 1,627	△ 2,351	723

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

< 中間連結損益計算書ベース >

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
連結粗利益	44,532	△ 3,111	47,644
資金利益	35,644	△ 1,667	37,311
役務取引等利益	5,985	541	5,444
その他業務利益	2,902	△ 1,985	4,888
営業経費	29,840	524	29,315
貸倒償却引当費用	199	△ 349	549
貸出金償却	0	△ 1	2
個別貸倒引当金繰入額	(△ 121)	△ 3,661	3,661
一般貸倒引当金繰入額	(△ 1,957)	3,342	△ 3,342
債権売却損	11	1	10
その他	188	△ 29	217
貸倒引当金戻入益	→ 2,079	2,079	—
株式等関係損益	7	3,253	△ 3,245
持分法による投資損益	—	—	—
その他	1,411	715	696
経常利益	17,990	2,761	15,229
特別損益	△ 116	△ 139	23
税金等調整前中間純利益	17,874	2,621	15,252
法人税、住民税及び事業税	4,372	△ 1,950	6,322
法人税等調整額	2,120	2,415	△ 294
法人税等合計	6,492	464	6,027
少数株主損益調整前中間純利益	11,382	2,156	9,225
少数株主利益	490	△ 425	916
中間純利益	10,891	2,582	8,309

(注) 連結粗利益 = 資金利益 (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用))
+ 役務取引等利益 (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ その他業務利益 (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
連結実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	14,692	△ 3,635	18,328
連結業務純益	14,692	△ 6,978	21,670

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 (臨時処理分を除く) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結包括利益)

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
中間包括利益	48,627	71,942	△ 23,314
少数株主損益調整前中間純利益	11,382	2,156	9,225
その他の包括利益	37,245	69,786	△ 32,540
うちその他有価証券評価差額金 (変動額)	36,665	68,686	△ 32,020

(注) 平成25年9月末における有価証券含み益は、248,160百万円であり、中間連結貸借対照表の
その他有価証券評価差額金は、161,978百万円であります。

(連結対象会社数)

(社)

	25年9月末		24年9月末
		24年9月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒繰入前)	13,253	△ 3,595	16,849
職員一人当たり (千円)	3,792	△ 1,042	4,834
(2) 業務純益	13,253	△ 6,632	19,886
職員一人当たり (千円)	3,792	△ 1,914	5,706

(注) 職員数は期中平均人員 (出向者除く) を使用しております。

3. 利鞘【単体】

① 全体

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
貸出金利回 (A)	1.34	△ 0.10	1.44
有価証券利回	0.79	△ 0.08	0.87
資金運用利回 (ア)	1.09	△ 0.09	1.18
預金等原価 (B)	0.93	△ 0.02	0.95
預金等利回	0.06	△ 0.02	0.08
経費率	0.86	0.00	0.86
資金調達原価 (イ)	0.93	△ 0.03	0.96
預貸利鞘 (A) - (B)	0.41	△ 0.08	0.49
総資金利鞘 (ア) - (イ)	0.16	△ 0.06	0.22

② 国内部門

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
資金運用利回 (A)	1.08	△ 0.10	1.18
貸出金利回	1.34	△ 0.11	1.45
有価証券利回	0.74	△ 0.10	0.84
資金調達原価 (B)	0.95	△ 0.01	0.96
預金等利回	0.06	△ 0.02	0.08
外部負債利回	0.78	△ 0.11	0.89
総資金利鞘 (A) - (B)	0.13	△ 0.09	0.22

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
債券関係損益	1,873	△ 2,756	4,630
売却益	2,935	△ 2,369	5,305
償還益	-	-	-
売却損	1,062	709	352
償還損	-	△ 319	319
償却	-	△ 2	2

株式関係損益	7	3,234	△ 3,226
売却益	28	8	19
売却損	21	△ 573	595
償却	-	△ 2,651	2,651

○ 減損処理基準

資産の自己査定基準において、有価証券の発行会社の区分毎に以下のとおり定めております。

発行会社の区分	減損処理基準
破綻先、実質破綻先、破綻懸念先	時価が取得原価に比べ下落
要注意先	時価が取得原価に比べ30%以上下落
正常先	時価が取得原価に比べ50%以上下落又は、時価が取得原価に比べ30%以上50%未満下落したもので市場価格が一定水準以下で推移している場合等

5. 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

② 評価損益

【単体】

(百万円)

	25年9月末				25年3月末		
	評価損益				評価損益		
		前期末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	247,852	56,151	251,828	3,976	191,700	198,368	6,667
株式	210,955	59,496	214,126	3,170	151,458	156,856	5,397
債券	25,737	△ 5,434	26,171	433	31,172	32,169	996
その他	11,158	2,089	11,530	372	9,069	9,342	273
合 計	247,852	56,151	251,828	3,976	191,700	198,368	6,667
株式	210,955	59,496	214,126	3,170	151,458	156,856	5,397
債券	25,737	△ 5,434	26,171	433	31,172	32,169	996
うち変動利付国債	5,241	1,964	5,329	88	3,277	3,833	555
その他	11,158	2,089	11,530	372	9,069	9,342	273

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 変動利付国債は、市場価格により時価評価しております。

3. 平成25年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、161,865百万円であります。

【連結】

(百万円)

	25年9月末				25年3月末		
	評価損益				評価損益		
		前期末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	11	△ 6	11	0	18	18	0
その他有価証券	248,160	56,320	252,136	3,976	191,839	198,507	6,667
株式	211,263	59,666	214,434	3,170	151,597	156,995	5,397
債券	25,737	△ 5,434	26,171	433	31,172	32,169	996
その他	11,158	2,089	11,530	372	9,069	9,342	273
合 計	248,171	56,313	252,148	3,976	191,857	198,525	6,667
株式	211,263	59,666	214,434	3,170	151,597	156,995	5,397
債券	25,749	△ 5,441	26,183	433	31,190	32,187	996
うち変動利付国債	5,241	1,964	5,329	88	3,277	3,833	555
その他	11,158	2,089	11,530	372	9,069	9,342	273

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 変動利付国債は、市場価格により時価評価しております。

3. 平成25年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、161,978百万円であります。

6. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

（百万円）

	25年9月末 [速報値]		25年3月末		24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.96 %	0.15 %	0.27 %	12.81 %	12.69 %
うちTier I 比率	11.58 %	0.35 %	0.41 %	11.23 %	11.17 %
(2) Tier I	324,433	8,729	16,228	315,704	308,205
(3) Tier II	50,112	△ 6,022	△ 6,248	56,134	56,360
(i) 土地の再評価差額	102	△ 28	△ 253	130	355
(ii) 一般貸倒引当金等	9	△ 3	△ 4	13	14
(iii) 負債性資本調達手段等	50,000	△ 5,990	△ 5,990	55,990	55,990
(4) 控除項目	11,467	△ 225	△ 3,010	11,692	14,477
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	363,079	2,932	12,990	360,146	350,088
(6) リスクアセット等	2,801,245	△ 8,600	43,443	2,809,845	2,757,801

【連結】

（百万円）

	25年9月末 [速報値]		25年3月末		24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	13.43 %	0.17 %	0.25 %	13.26 %	13.18 %
うちTier I 比率	11.99 %	0.38 %	0.39 %	11.61 %	11.60 %
(2) Tier I	337,894	9,497	15,173	328,397	322,721
(3) Tier II	50,202	△ 6,032	△ 6,261	56,235	56,464
(i) 土地の再評価差額	102	△ 28	△ 253	130	355
(ii) 一般貸倒引当金等	100	△ 14	△ 17	114	118
(iii) 負債性資本調達手段等	50,000	△ 5,990	△ 5,990	55,990	55,990
(4) 控除項目	9,770	17	△ 2,558	9,752	12,329
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	378,327	3,446	11,470	374,880	366,857
(6) リスクアセット等	2,816,767	△ 9,562	35,218	2,826,330	2,781,549

- (注) 1. 自己資本比率の算出におきましては、「基礎的内部格付手法 (FIRB)」を採用しています。
2. 基礎的内部格付手法においては、期待損失から適格引当金を差し引いた額の50%相当額をTier I から控除するとともに、残りの50%相当額を控除項目に加算しております。
3. (3) のうち負債性資本調達手段等とは劣後ローン、劣後社債及び劣後新株予約権付社債等であります。

<参考> 自己資本比率（国際統一基準）

	25年9月末 [速報値]		25年3月末		24年9月末
		25年3月末比			
単体自己資本比率	14.55 %	0.91 %	13.64 %		13.86 %
連結自己資本比率	14.97 %	0.93 %	14.04 %		14.33 %

(注) 国際統一基準の平成25年3月末以降の自己資本比率は、「バーゼルⅢ」ベースで試算しております。

7. ROE【単体】

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
実質業務純益ベース（一般貸倒繰入前）	5.56	△ 2.75	8.31
業務純益ベース	5.56	△ 4.25	9.81
中間純利益ベース	4.35	0.29	4.06

(注) 1. 分母となる株主資本平均残高は、(期首自己資本+期末自己資本) ÷ 2により算出しております。
2. 自己資本=純資産の部合計-新株予約権

実質ROE【単体】

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年同期比	
実質業務純益ベース（一般貸倒繰入前）	7.93	△ 2.54	10.47
業務純益ベース	7.93	△ 4.43	12.36
中間純利益ベース	6.20	1.09	5.11

(注) 自己資本から評価・換算差額等合計を除いた株主資本合計平均残高を分母として算出しております。

8. 店舗数【単体】

(店)

	25年9月末		25年3月末
		25年3月末比	
京都府	110	—	110
大阪府	28	—	28
滋賀県	12	—	12
奈良県	7	—	7
兵庫県	8	—	8
愛知県	1	—	1
東京都	1	—	1
合計	167	—	167

Ⅲ 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権の状況

部分直接償却 実施しておりません。

【単体】

(百万円)

	25年9月末	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比	24年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	8,668	△ 1,384	△ 1,156	10,053	9,825
	延滞債権額	120,777	△ 4,073	△ 2,999	124,850	123,777
	3か月以上延滞債権額	44	△ 74	△ 232	119	276
	貸出条件緩和債権額	1,078	△ 3,905	△ 11,884	4,984	12,963
	合計	130,569	△ 9,437	△ 16,272	140,007	146,842

貸出金残高(末残)	4,153,927	27,434	66,272	4,126,492	4,087,655
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	△ 0.04	△ 0.04	0.24	0.24
	延滞債権額	2.90	△ 0.12	△ 0.12	3.02	3.02
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	△ 0.10	△ 0.29	0.12	0.31
	合計	3.14	△ 0.25	△ 0.45	3.39	3.59

(百万円)

貸倒引当金	34,109	△ 4,326	△ 3,377	38,436	37,487
一般貸倒引当金	11,011	△ 1,720	△ 2,066	12,731	13,077
個別貸倒引当金	23,098	△ 2,606	△ 1,311	25,705	24,410

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【単体】

(百万円)

	25年9月末	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比	24年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	3,143	△ 935	△ 364	4,079	3,508
	延滞債権額	116,862	△ 3,468	△ 1,898	120,331	118,760
	3か月以上延滞債権額	44	△ 74	△ 232	119	276
	貸出条件緩和債権額	1,078	△ 3,905	△ 11,884	4,984	12,963
	合計	121,129	△ 8,384	△ 14,379	129,514	135,508

貸出金残高(末残)	4,144,487	28,488	68,166	4,115,999	4,076,321
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△ 0.02	△ 0.01	0.09	0.08
	延滞債権額	2.81	△ 0.11	△ 0.10	2.92	2.91
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	△ 0.10	△ 0.29	0.12	0.31
	合計	2.92	△ 0.22	△ 0.40	3.14	3.32

【連結】

(百万円)

		25年9月末			25年3月末	24年9月末
			25年3月末比	24年9月末比		
リスク 管理 債権	破綻先債権額	9,101	△ 1,242	△ 1,116	10,344	10,218
	延滞債権額	122,224	△ 4,272	△ 3,377	126,496	125,601
	3か月以上延滞債権額	44	△ 74	△ 232	119	276
	貸出条件緩和債権額	1,081	△ 3,906	△ 11,884	4,987	12,965
	合計	132,451	△ 9,496	△ 16,610	141,947	149,061

貸出金残高（未残）	4,147,401	27,067	65,602	4,120,333	4,081,798
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出 金残 高比	破綻先債権額	0.21	△ 0.04	△ 0.04	0.25	0.25
	延滞債権額	2.94	△ 0.13	△ 0.13	3.07	3.07
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	△ 0.10	△ 0.29	0.12	0.31
	合計	3.19	△ 0.25	△ 0.46	3.44	3.65

(百万円)

貸倒引当金	38,938	△ 4,807	△ 4,498	43,745	43,436
一般貸倒引当金	12,553	△ 1,957	△ 2,617	14,510	15,170
個別貸倒引当金	26,384	△ 2,850	△ 1,881	29,235	28,265

<参考> 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権は次のとおりです。

【連結】

(百万円)

		25年9月末			25年3月末	24年9月末
			25年3月末比	24年9月末比		
リスク 管理 債権	破綻先債権額	3,267	△ 877	△ 328	4,145	3,595
	延滞債権額	117,436	△ 3,575	△ 2,121	121,011	119,558
	3か月以上延滞債権額	44	△ 74	△ 232	119	276
	貸出条件緩和債権額	1,081	△ 3,906	△ 11,884	4,987	12,965
	合計	121,828	△ 8,435	△ 14,566	130,263	136,395

貸出金残高（未残）	4,136,778	28,128	67,646	4,108,649	4,069,132
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出 金残 高比	破綻先債権額	0.07	△ 0.03	△ 0.01	0.10	0.08
	延滞債権額	2.83	△ 0.11	△ 0.10	2.94	2.93
	3か月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.02	△ 0.10	△ 0.29	0.12	0.31
	合計	2.94	△ 0.23	△ 0.41	3.17	3.35

2. 金融再生法開示債権【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,603	△ 1,885	△ 4,462	17,488	20,065
危険債権	114,100	△ 3,777	26	117,877	114,073
要管理債権	1,123	△ 3,979	△ 12,116	5,103	13,239
小計(ア)	130,826	△ 9,642	△ 16,551	140,469	147,377
正常債権	4,061,151	35,702	80,656	4,025,449	3,980,495
合計	4,191,978	26,059	64,105	4,165,918	4,127,873
開示債権比率	3.12%	△ 0.25%	△ 0.45%	3.37%	3.57%

<部分直接償却を実施した場合>	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,083	△ 856	△ 2,553	6,940	8,636
危険債権	114,100	△ 3,777	26	117,877	114,073
要管理債権	1,123	△ 3,979	△ 12,116	5,103	13,239
小計	121,306	△ 8,614	△ 14,642	129,921	135,949
正常債権	4,061,151	35,702	80,656	4,025,449	3,980,495
合計	4,182,458	27,088	66,013	4,155,370	4,116,444
開示債権比率	2.90%	△ 0.22%	△ 0.40%	3.12%	3.30%

<参考> 信用保証協会による保証付債権を控除した場合の金融再生法開示債権は次のとおりです。【単体】

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
開示債権合計	77,638	△ 8,460	△ 15,544	86,099	93,182
開示債権比率	1.85%	△ 0.21%	△ 0.40%	2.06%	2.25%
部分直接償却を実施した場合	68,119	△ 7,432	△ 13,635	75,551	81,754
開示債権比率	1.62%	△ 0.19%	△ 0.36%	1.81%	1.98%

3. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
保全額(イ)	118,049	△ 6,157	△ 9,884	124,207	127,934
貸倒引当金	23,034	△ 2,753	△ 4,225	25,788	27,259
担保保証等	95,015	△ 3,403	△ 5,659	98,418	100,674
保全率(イ) / (ア)	90.2%	1.8%	3.4%	88.4%	86.8%

(平成25年9月末)

(百万円)

	要管理債権	危険債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	合計
貸出金等の残高(A)	1,123	114,100	15,603	130,826
担保等による保全額(B)	714	88,424	5,875	95,015
信用額(C=A-B)	408	25,675	9,727	35,811
貸倒引当金残高(D)	35	13,271	9,727	23,034
引当率(D/C)	8.6%	51.6%	100.0%	64.3%
保全率(B+D) / A	66.8%	89.1%	100.0%	90.2%

○償却・引当方針

自己査定区分	資産区分(金融再生法)	償却・引当方針
破綻先債権 実質破綻先債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	債権額のうち担保・保証等による保全の無い部分に対し予想損失額として100%の償却・引当を実施しております。
破綻懸念先債権	危険債権	債権額のうち担保・保証等による保全の無い部分に対し貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を個別に引当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当てております。
要注意先債権	要管理先債権等	債権額に対し貸倒実績率により今後3年間の予想損失額を引当てております。また、一部の債権については、キャッシュ・フロー見積法により引当てております。
	その他の要注意先債権	債権額に対し貸倒実績率により今後1年間の予想損失額を引当てております。
正常先債権	正常債権	

4. 開示基準別の分類・保全状況（平成25年9月期）【単体】

（単位：億円）

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権、 銀行保証付私募債				リスク管理債権 対象：貸出金		
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金残高	
	I分類	II分類	III分類	IV分類							
破綻先 70	I分類とは引当金、優良担保・優良保証等でカバーされている債権				破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 156	58	97	100.0%	破綻先 債権	86	
	61	8	— (1)	— (55)							
実質破綻先 86	55	30	— (0)	— (39)	危険債権 1,141	884	132	89.1%	延滞債権	1,207	
破綻懸念先 1,141	678	338	124 (132)								
小計 1,297	795	377	124		小計 1,297	943	229	90.4%	小計	1,294	
要管理先 16	9	7			要管理債権 (貸出金のみ) 11	7	0	66.8%	3か月 以上 延滞債権	0	
計 1,313	804	384	124	—	開示債権計 1,308	950	230	90.2%	貸出条件 緩和債権	10	
要管理先 以外の要 注意先 5,431	1,921	3,509			正常債権 40,611	引当金残高				個別貸倒 引当金	破綻先および実質 破綻先に対する引当 97
正常先 34,986	34,986										破綻懸念先に対する 引当 132
合計 41,731	37,712	3,894	124 (134)	— (95)	合計 41,919	一般貸倒 引当金	うち要管理債権に 対する引当 0	正常先および要注意 先に対する引当 110	合計	341	

注1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金および未収利息等であります。

注2. 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定における分類額

I分類額…引当金、優良担保（預金等）・優良保証（信用保証協会等）等でカバーされている債権

II分類額…不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

III/IV分類額…全額または必要額について償却引当を実施、引当済分はI分類に計上

破綻先および実質破綻先のIII・IV分類は全額引当済

注3. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			24年9月末比
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	4,153,927	27,434	66,272	4,126,492	4,087,655
製造業	743,417	13,603	18,880	729,813	724,537
農業、林業	2,906	△ 88	△ 25	2,994	2,932
漁業	29	△ 0	△ 1	29	31
鉱業、採石業、砂利採取業	372	△ 27	△ 89	400	461
建設業	128,352	△ 1,217	△ 6,920	129,569	135,272
電気・ガス・熱供給・水道業	41,138	2,687	2,369	38,450	38,768
情報通信業	56,090	3,493	2,938	52,596	53,151
運輸業、郵便業	110,475	3,111	△ 2,255	107,364	112,730
卸売、小売業	476,399	4,629	△ 9,378	471,770	485,777
金融、保険業	113,556	2,232	△ 3,127	111,323	116,683
不動産業、物品賃貸業	432,127	△ 2,300	11,309	434,427	420,817
各種サービス業	361,663	3,448	3,734	358,214	357,928
地方公共団体	329,797	△ 20,712	17,726	350,509	312,070
その他	1,357,601	18,573	31,111	1,339,028	1,326,490

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			24年9月末比
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	130,569	△ 9,437	△ 16,272	140,007	146,842
製造業	29,619	△ 1,636	△ 1,001	31,256	30,621
農業、林業	613	0	68	613	545
漁業	19	△ 0	△ 0	19	19
鉱業、採石業、砂利採取業	66	△ 10	△ 24	77	90
建設業	14,844	△ 1,155	△ 2,018	16,000	16,862
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	1,416	△ 144	△ 196	1,561	1,613
運輸業、郵便業	2,611	△ 37	△ 402	2,649	3,014
卸売、小売業	29,974	△ 1,093	△ 1,793	31,068	31,768
金融、保険業	616	△ 5	△ 20	621	636
不動産業、物品賃貸業	12,969	△ 617	92	13,586	12,877
各種サービス業	17,563	△ 4,562	△ 10,115	22,126	27,679
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	20,252	△ 175	△ 860	20,427	21,113

③中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			24年9月末比
中小企業等貸出金残高	2,949,643	18,236	9,482	2,931,407	2,940,160
中小企業等貸出比率 (%)	71.00	△ 0.03	△ 0.92	71.03	71.92

④消費者ローン【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			24年9月末比
消費者ローン残高	1,452,174	19,126	33,134	1,433,047	1,419,039
うち住宅ローン残高	1,430,925	18,833	33,240	1,412,092	1,397,684
うちその他ローン残高	21,248	293	△ 106	20,955	21,354

6. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
中 国	195	7	40	188
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—
合 計	195	7	40	188
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。